

2017年10月30日
株式会社みずほ銀行

APECビジネス諮問委員会の日本委員就任について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、本日首相官邸にて、安倍総理より、取締役会長 林 信秀が、APECビジネス諮問委員会（APEC Business Advisory Council、以下、「ABAC」）の日本委員に任命されましたのでご報告します。

ABACは、アジア太平洋地域の21ヵ国・地域が参加する経済協力の枠組みであるAPEC（Asia-Pacific Economic Cooperation）における唯一の公式民間諮問団体です。1995年のAPEC大阪会合において、APEC首脳がビジネス界の声を聞くメカニズムとして設立を決定し、翌1996年から活動を開始しました。

APEC首脳の指名を受けた各国・地域の委員で構成し、アジア太平洋地域における貿易・投資の枠組みのあり方をビジネス界の観点から首脳・閣僚に政策提言を行う機会が与えられており、APEC首脳会議に合わせてABAC委員とAPEC首脳との直接対話も実施されます。

APECに参加する21の国と地域は、経済規模で世界全体のGDPの6割、世界全体の貿易量の約5割、世界人口の約4割を占め、まさに「世界の成長センター」として 世界経済を牽引しています。

〈みずほ〉は、海外市場における豊富な経験と充実したグループネットワークを通じて、APEC地域の持続可能な経済発展の実現に向けて貢献していきます。

以上